

取扱説明書

マイクロバブルバスユニット内蔵
ガスふろ給湯器

家庭用

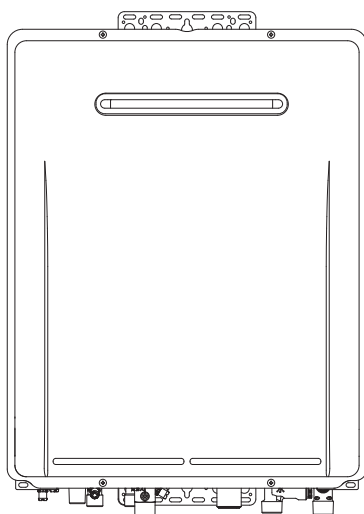
保証書付

全自動タイプ

RUF-ME2406AW

自動湯はりタイプ

RUF-ME2406SAW



ご愛用の皆様へ

- このたびはリンナイ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みいただき正しくお使いください。
- この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。内容をよくご確認のうえ、大切に保管してください。
- リモコンの使いかたについては、リモコンに付属の取扱説明書も併せてご覧ください。
- 取扱説明書はいつでも使用できるよう大切に保管し、使用方法が分からないときにお読みください。
- この製品は国内専用です。

Rinnai

お使いになる前に

機器の設置場所を確認する

機器の設置場所を確認し、機器のタイプが「全自動（フルオート）タイプ」か「自動湯はり（オート）タイプ」かを確認します。

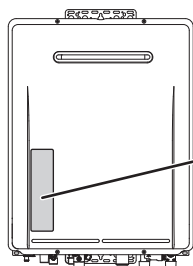
1 機器の設置場所を確認する。

機器は建物のわきや裏・ベランダなどに設置されています。
設置場所がわからないときは、機器の設置工事を行った施工店にご確認ください。

2 機器の品名を確認し、機器のタイプを確認する。

品名は機器の銘板に記載されています。

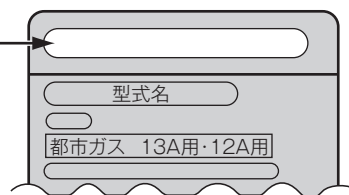
銘板の位置



この機器の銘板は
フロントカバーの
ここに貼ってあり
ます。

品名の位置

品名



品名を確認したら、下記の該当するタイプに○を付けてください。お問い合わせの際に必要です。

全自動（フルオート）タイプ	RUF-ME2406AW
自動湯はり（オート）タイプ	RUF-ME2406SAW

冬期の入浴について

冬期など浴室・脱衣室と居室の温度差が大きいときは、急激な温度変化による身体への悪影響（ヒートショック）によって、特に高齢者は入浴時の事故につながるおそれがあります。入浴時に暖房機器で浴室と脱衣室を暖めるなどしてください。浴室を暖めるには、シャワーでお湯を流したり、浴槽のふたをしないでお湯はりする方法もあります。

もくじ

安全なご利用のために

安全上のご注意（使用編）.....	3	■
安全上のご注意（設置編）.....	9	■
あんしん点検に関するお願い.....	11	■

はじめに

初めて使うとき	12	■
---------------	----	---

知っておいてください

マイクロバブル運転について	13	■
冬期の凍結による破損防止について.....	14	■
日常の点検・お手入れのしかた	18	■
長期間使用しない場合は.....	20	■
故障かな？と思ったら	21	■
主な仕様・能力表	27	■
アフターサービスについて	28	■
保証書	30	■

安全上のご注意(必ずお守りください)(使用編)

■製品を正しくお使いいただくためや、お客様や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

■以下に示す表示と意味をよく理解してから本文をお読みください。

 危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

上記に述べる軽傷、物的損害とはそれぞれ次のようなものをいいます。

軽 傷：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などをさします。

物的損害：家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害をさします。

■絵表示には次のような意味があります。

	この絵表示は、気をつけていただきたい 「注意喚起」内容です。	 火災注意			
	この絵表示は、してはいけない 「禁止」内容です。	 火気禁止	 触れないこと	 分解禁止	 ぬれ手禁止
	この絵表示は、必ず実行していただきたい 「強制」内容です。	 電源プラグをコンセントから抜く			

 危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
---	--

ガス漏れに気づいたら（居室でガスのにおいを感じたら）



■絶対に火をつけない

■電気器具のスイッチの入 / 切をしない

■電源プラグの抜き差しをしない

■周辺の電話を使用しない

ガス漏れに気づいたときは、ガス事業者の係員による処置が終るまで上記のことを行わないこと。
炎や火花で引火して爆発事故のおそれがあります。



■すぐに使用を中止する

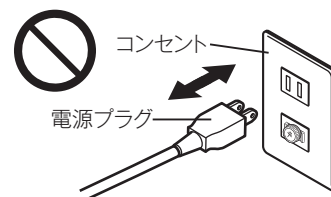
①すべてのガス栓とメーターのガス栓を閉める。



②窓や戸を開けガスを外へ出す。



③外に出て、もよりのガス事業者（供給業者）に連絡する。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

機器や排気口の周囲には



■機器や排気口を洗たく物などでおおわない

■紙や木材などの燃えやすい物を置かない

火災の原因になります。

■スプレー缶・ガソリン・ベンジンなどの引火性危険物を置いたり、使用したりしない

引火して火災のおそれがあります。

■スプレー缶・カセットこんろ用ボンベなどを置いたり、使用したりしない

熱でスプレー缶内の圧力が上がりスプレー缶が爆発するおそれがあります。



やけど防止のため



■シャワー・給湯の使用中は、使用者以外はお湯の温度を変更しない

突然、熱湯が出てやけどをしたり、冷水が出て思わぬ事故につながる場合があります。



■手のひらで湯温を十分に確認する

●やけど防止のため、お湯を出す前にリモコンの給湯温度表示を確認し、出始めのお湯は体にかけないようにして、手で湯温を確かめてからお使いください。特に高温のお湯を使った後に再使用する場合は、配管中に熱いお湯が残っていることがありますのでご注意ください。また、使い始めは正常でも使用中に熱くなる場合もありますので、熱いお湯が出た場合はすぐに使用を中止してください。なお、このような状態が続く場合は機器の故障の可能性がありますので、お買い上げの販売店または当社お客様センターにご連絡ください。

リンナイ(株) お客様センター フリーダイヤル：0120-054321

- おいだき中やおいだき後は、浴槽の上部と下部で湯温に差がある場合があります。入浴時には十分にかきまぜてから、手で湯温を確認してください。
- 給水温が高い場合やお湯の量を絞って使う場合は、設定温度よりも熱いお湯が出ることがあります。このような場合は湯量を多めにしたり、必要に応じて水を混ぜてから湯温を確認してお使いください。
- おふろ沸かし（沸かし直し）時やおいだき運転中は、循環金具付近が熱くなっていますので注意してください。また、保温機能を設定している場合も定期的においだきしますので注意してください。



■出始めのお湯は手や体にかけない

- お湯を止めた後に再使用するときや、お湯の量を急に少なくしたとき、トイレの水を流すなど大量の水を使用して給水圧が下がったとき、あるいは万一機器の故障の際には、一瞬熱いお湯が出ることがあります。
- シャワーなどお湯を使う場合、最初に熱いお湯が出ることがあります。やけど防止のため、シャワーはいきなり頭や体にかけないでください。

■給湯使用時は給湯栓が熱くなるのでやけどに注意する

次ページもお読みください

安全上のご注意 (使用編) (つづき)



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

電源ケーブル・プラグについて



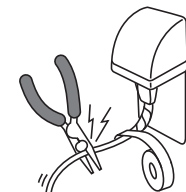
■ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない

感電のおそれがあります。



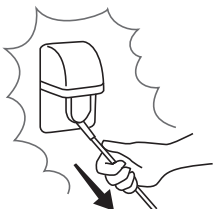
■雨が降り出している場合は電源プラグを抜かない

感電のおそれがあります。



■電源ケーブルを切断して延長はしない

電源ケーブルがコンセントに届く範囲としてください。感電や火災などの原因になります。



■電源プラグは根元まで完全に差し込む

差し込みが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。傷んだ電源プラグ、緩んだコンセントは使わないでください。



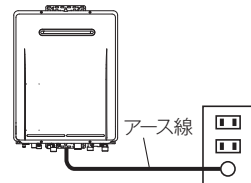
■電源プラグのほこりなどは定期的に取り除く

電源プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。



■アースされていることを確認する

この機器はアースが必要です。



ご使用について



■機器本体に無理な力を加えない

機器本体やガスの接続口などに乗らないでください。けがや機器の変形によるガス漏れ・不完全燃焼のおそれがあります。



■浴槽のふたの上に乗ったり手をついたりしない

ふたがはずれておぼれたり、やけどなどの思わぬ事故のおそれがあります。

■外付け装置による遠隔操作は行わない

スマートフォンやIT機器を使ってリモコンのスイッチを操作する外付け装置※は、安全性を確認できないので使用しないでください。

※リモコンのスイッチ付近に取り付け、インターネット通信等を介してスイッチを「入」「切」できる装置。

警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

■異常時は使用を中止しガス栓を閉める

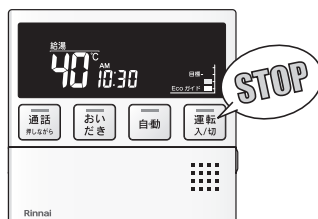
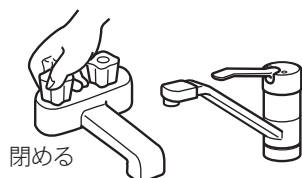


1.使用中に異常な臭気・異常音・異常な温度を感じた場合、機器が使用中で消火してしまった場合はただちに使用を中止してガス栓を閉めてください。

①給湯栓をすべて閉める。

②**運転**スイッチを「切」にする。

③ガス栓を閉める。



2.異常を感じたときは、「故障かな？と思ったら」（21～26ページ）に従ってください。

3.上記の処置をしても直らない場合は使用を中止して、お買い上げの販売店または当社お客様センターにご連絡ください。

■地震・火災などの緊急の場合は、ただちに使用を中止してガス栓・給水元栓を閉める

マイクロバブル運転について



■次のような方はマイクロバブル運転を使用しない

・体力の弱っている方 ・泥酔者 ・睡眠薬を服用されている方 ・医師から入浴を禁じられている方



■次のような方は医師に相談して許可を得てからマイクロバブル運転を使用する

・循環器（心臓や血管など）や呼吸器（肺や気管など）に疾患や障害がある方
・高血圧の方 ・妊娠中の方



■入浴中に気分が悪くなった場合は、速やかにマイクロバブル運転の使用を中止する

・重大な健康障害になることがあります。

次ページもお読みください

安全上のご注意 (使用編) (つづき)

⚠ 注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

やけど防止のため



■使用中や使用直後は排気口やその周辺に絶対手を触れない

排気口やその周辺は高温になっています。絶対に手で触れないでください。



お子様には



■浴槽に潜ったりさせない

■お子様だけで入浴させたりお湯を使わせたりしない

■機器の周囲や直下で遊ばせない

思わぬ事故の原因になります。

■浴室で遊ばせない

浴槽に落ちるなど思わぬ事故の原因になります。

廃棄時の注意



■機器を取り替えた場合、旧機器は専門の業者に処理を依頼する

お客様ご自身で処理をする場合、乾電池を使用している機器は、必ず乾電池を取りはずしてから正規の処理を行ってください。

ご使用上の注意



■給湯・シャワー・おふろ沸かし以外の用途には使用しない

思わぬ事故や故障の原因になります。

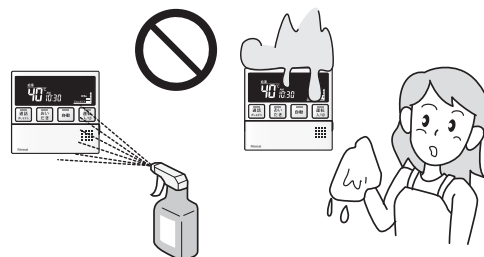
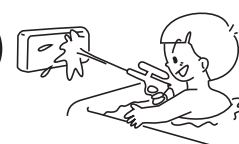
■排気口に指や棒を入れない

故障やけがの原因になります。

■機器のドレン配管接続口・オーバーフロー接続口から排出される水は、飲用・調理用・飼育用などに使用しない

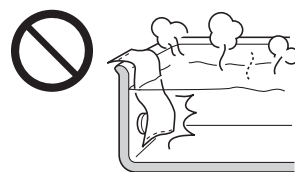
お願い

- リモコンはお子様がいたずらしないように注意してください。思わぬ事故や故障の原因になります。
- 浴室リモコンは防水タイプですが故意に水をかけないでください。また、台所リモコンは防水タイプではありませんので水をかけないようにしてください。故障の原因になります。
- 台所リモコンに炊飯器や電気ポットなどの蒸気が当たらないようにしてください。蒸気が浸入して故障の原因になることがあります。
- 台所リモコンに洗剤をかけたり、水洗いしたりしないでください。また、台所リモコンの周りの壁にかけて垂れた洗剤や水がリモコンに垂れないように拭き取ってください。リモコンに洗剤や水が浸入して、故障の原因になります。
- リモコンは乱暴に扱わないでください。故障の原因になります。
- 市販の湯冷め防止器など、当社専用の別売品以外は使用しないでください。
- 運転**スイッチが「切」の状態では給湯栓を開けて水を出したり、シャワーを浴びないでください。機器内通水部分の結露により、機器の寿命が短くなります。



お願い

- 断水時には運転を停止して給湯栓を閉めてください。給湯栓を開けたままにしておくと、給水が復帰したときに水が流れっぱなしになります。また断水が復帰した後、使い始めのお湯は飲用や調理用などには用いないでください。飲用や調理用に適さない水が給水配管内にとどまることがあります。給湯栓から十分に水を流してから使用してください。
- 機器や配管内に長時間たまっていた水は、飲用や調理用には用いないでください。朝一番などのように長時間使わなかった後、お使い始めのまだぬるいお湯（洗面器一杯程度）は念のため雑用水としてお使いいただき、その後飲用水・調理用水としてお使いください。
- 給水配管が新しい場合や水質によっては、銅イオンがわずかにお湯の中に溶出し、青色の化合物が生成され、浴槽やタオルなどが青く見えることがあります。健康上支障ありませんが、中性洗剤で洗い・すすぎをよくすることにより、発色しにくくなります。
- 浴槽の循環金具をタオルなどでふさがないようにください。ふさぐと循環不良となり、おふろ沸かしができません。
- 塩素系のカビ洗剤や酸性の浴室用洗剤・消臭剤または塩などが機器やガス管などにかかった場合は、すぐに十分な水洗いをしてください。思わぬ事故や故障の原因になります。



■マイクロバブル運転時の注意

- マイクロバブル運転中はお湯が不透明になり、浴槽の底が見えなくなることがありますのでご注意ください。
- 浴槽に水のない状態で、マイクロバブル運転をしないでください。ポンプを傷める原因となります。
- マイクロバブルを使用する際は、体をよく流してから入浴してください。マイクロバブル運転によって浴槽内のあかや汚れが目立ちやすくなることがあります。気になる場合はネット（網）などですくい取ってください。

■入浴剤について

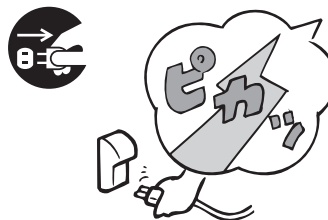
- マイクロバブルバスユニットに影響があるので、入浴剤のご使用は控えてください。
硫黄・酸・アルカリ・塩分を含んだ入浴剤は、機器内の配管などが腐食するおそれがあります。
泡の出る入浴剤は、循環不良となりマイクロバブル運転ができません。
マイクロバブル運転時に気泡が十分に出なくなることがあります。
ただし、使用可能な入浴料、アロマオイルについては、当社のWebサイトでご確認ください。
https://faq.rinnai.co.jp/faq/show/2848?site_domain=default



なお、アロマオイルの場合、次の入浴で使用しない場合は油分が浮くことがあります。

■雷が発生したとき

- 雷が発生しはじめたらすみやかに運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜き、漏電ブレーカを「切」にしてください。雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。また、このときぬれた手で電源プラグにさわらないでください。感電のおそれがあります。
- 雷が遠ざかったことを確かめてから、漏電ブレーカを「入」にして電源プラグがぬれていないことを確認してコンセントにしっかりと差し込み、時刻・温度などの再設定をしてください。



■点火・消火の確認

- 使用時の点火、使用後の消火を確認してください。

安全上のご注意（設置編）

⚠ 危険

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。

屋内設置禁止



■この機器は屋外式

絶対に屋内に設置して使用しないでください。不完全燃焼起こし一酸化炭素中毒の原因となります。

⚠ 警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

改造・分解禁止



■絶対に改造・分解は行わない

改造・分解は一酸化炭素中毒など思わぬ事故や故障の原因になります。また、火災の原因になります。

工事は資格必要



■この機器の設置・移動および付帯工事には専門の資格・技術が必要です

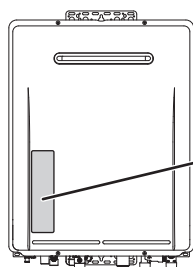
工事は必ずお買い上げの販売店または施工店に依頼してください。

使用ガスおよび電源の確認



■使用する機器が使用するガスの種類（ガスグループ）および使用する電源（AC100V・50-60Hz共用）に適合していることを確認する

表示以外のガス種および電源を使用すると不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、異常点火でやけどをしたり、機器が故障する場合がありますので使用しないでください。



この機器の銘板は
フロントカバーの
ここに貼ってあり
ます。

この機器はAC100V（50-60Hz）用です。
AC100V以外の電源電圧では使用できません。

※下図は銘板の一例です。

品名	
型式名	
ガスの種類	都市ガス 13A用・12A用
(右は都市ガス 13A・12A用の例)	
電源	定格電圧 AC 100V 定格周波数 50-60Hz
製造年月	22.08
(右は2022年 8月生産の例)	

ソーラー接続禁止



■この機器は、太陽熱温水器（ソーラーシステム）とは直接接続しない

熱いお湯が出てやけどをするおそれがあります。

太陽熱温水器との接続には、別売のソーラー対応ユニットが必要です。



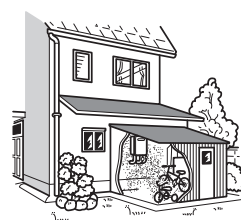
警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。



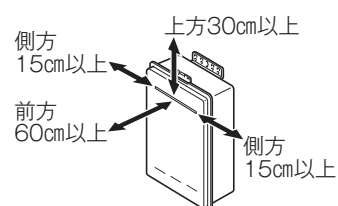
■屋外用の機器を増改築などによって屋内状態（自然換気のできない場所）にしない

機器（給・排気口）を波板で囲んだりシートなどで覆わないでください。また、増改築や家屋の修理・外壁塗装のために養生シートで覆われているときは、機器を使用しないでください。



■離隔距離を確保する

機器周辺の物とは常に右図の離隔距離を確保してください。



お願い

■増改築する場合

- 塀などを増設する場合は、空気の流れが停滞しないように考慮してください。燃烧不良の発生を防止するためです。また、機器の点検・修理のための空間（機器の前方60cm以上）を確保してください。機器の点検修理のための空間については、お買い上げの販売店または施工店にお問い合わせください。

■機器の設置状態の確認

- 機器の設置について、次の項目をチェックしてください。
 - ① 機器は傾いて設置されていませんか？
 - ② 棚の下など落下物の危険はありませんか？
 - ③ メンテナンスができない場所に設置されていませんか？メンテナンスをお断りすることがあります。
なお、高所作業に必要な足場や作業にかかる費用は、保証期間中であってもお客様のご負担となります。
 - ④ 近隣の家が騒音（燃烧音・燃烧用送風機やポンプの回転音など）で迷惑にならない場所に設置してありますか？
 - ⑤ 排気口への積雪や、屋根から落ちた雪で排気口が閉塞されることはありませんか？
 以上の項目を満足していない場合には、お買い上げの販売店または施工店に連絡し、設置場所を変更してください。
- 増改築によって、燃烧排ガスが直接建物の外壁・窓・ガラス・網戸・アルミサッシ・車などや物置の塗装品などに当たらないようにしてください。変色・破損・腐食の原因になります。
- 植物やペットなど、燃烧排ガスによって加熱されると困るものや悪影響を受けるものは排気口の周囲に置かないでください。
- 温泉水や地下水や井戸水は、水質によっては機器の配管内部に異物が付着し、故障することがあります。その場合は、保証期間内でも修理は有料となります。また、浴槽のお湯の水質を変える機器を使用しないでください。
- この機器は一般家庭用です。業務用として多頻度・長時間のご使用は、機器の寿命を著しく縮めることになりますのでご承知おきください。この場合の修理は保証期間内でも有料となります。
- この機器は海拔1,000mまで使用できます。1,000mを超える地域で使用すると、点火不良などの不具合が発生することがあります。

あんしん点検に関するお願い

あんしん点検（有料）について

- 機器を長期間使用すると、経年劣化により安全上支障が生じるおそれがあります。ご使用上支障がない場合でもご使用の年数が機器のフロントカバーに表示してある「設計上の標準使用期間」になりましたら、「あんしん点検」（有料）をおすすめしています。点検を受けない場合は機器の取り替えをおすすめしています。
- 「あんしん点検」は、お客様の任意で受けていただく有料の点検になります。
- 「あんしん点検」は、（一社）日本ガス石油機器工業会が法定点検に準じて定めた点検基準で実施します。
- 「あんしん点検」は、点検の基準に機器が適合しているかどうかを確認するものであって、その後の安全を担保するものではありません。

所有者登録について

- この機器を安心してお使いいただくために、機器およびその所有者の情報登録をお願いしております。同封の所有者票に記載してある以下の①～③のいずれかの方法でご登録をお願いします。
①スマートフォンで登録 ②パソコンで登録 ③所有者票の郵送で登録
- 登録内容に変更が生じた場合には、速やかに登録内容の変更をお願いします。
- 引っ越しなどで登録内容に変更が生じた場合や紛失などにより所有者票が手元にない場合は、リンナイ㈱ 保守点検コールセンターまでご連絡ください。
- 所有者登録いただいた情報は、消費生活用製品安全法・個人情報保護法および当社規定により適切な安全対策のもとに管理し、リコール等製品安全に関する重要なお知らせや、点検の通知・適切な保守・点検の実施以外には使用いたしません。

設計上の標準使用期間について

- この機器の設計上の標準使用期間は 10 年です。
- 設計上の標準使用期間は、給湯部分については JIS S 2071「家庭用ガス温水機器・石油温水機器の標準使用条件及び標準加速モード並びにその試験条件」の「6 標準加速モード」に、ふろ部分については JIS S 2072「家庭用ガスふろがま・石油ふろがまの標準使用条件、標準加速モード及び試験条件」の「4 ふろがまの標準使用条件」に、それぞれ従って設定しています。（標準使用条件などの詳細は、当社ホームページに記載しています。）
- 設計上の標準使用期間は、保証書にある保証期間とは異なるものですのでご注意ください。
- この機器を上記の標準的な使用条件を超える使用頻度や異なる使用環境（高温・多湿・海岸近辺（塩害地域）・高地（海拔 1,000m を超える地域）・温泉水・井戸水・地下水使用など）などで使用すると、設計上の標準使用期間より早く経年劣化が起きる可能性がありますので、機器に表示している設計上の標準使用期間が経過する前にあんしん点検を受けることをおすすめします。
- この機器は一般家庭用です。業務用（ホテル・料理店・美容院などで使用）など、多頻度・長時間のご使用は設計上の標準使用期間より早く経年劣化が起きる可能性がありますので、このようなご使用はおやめください。

あんしん点検の期間・あんしん点検の通知について

- この機器は、設計上の標準使用期間（10 年）の終了時期の前後 1 年間を点検相当期間（点検をおすすめする期間）として設定しています。
- 所有者登録をいただいた方に、点検相当期間（点検をおすすめする期間）の始まる時期にあんしん点検の通知をいたします。

あんしん点検のお申し込み・お問い合わせ先

- この機器のあんしん点検のお申し込み・お問い合わせは、下記の連絡先へお願いします。
リンナイ㈱ 保守点検コールセンター フリーダイヤル：0120-493110
受付時間／平日 9：00～18：00 ※土日・祝日など当社指定休日を除く。
- 点検料金について
点検費用はお客様にご負担いただくこととなります。点検料金については上記フリーダイヤルにご確認ください。ホームページでは点検料金に関するご案内をしております。また、点検の結果、整備・修理が必要となった場合は、別途、整備・修理費用が発生します。
点検料金に関するご案内 <https://www.rinnai.co.jp/safety/system/>
- あんしん点検は当社社員または当社が認定した委託業者が行います。



日常の点検・お手入れについて

- この機器を安全にお使いいただくために、日常の点検・お手入れを行ってください。
- 日常の点検・お手入れのしかたについては、18 ページの「日常の点検・お手入れのしかた」を参照してください。
- 点火不良・異音・異臭・水漏れ・使用中に火が消えるなどの症状がみられましたら、直ちに使用を中止し、リンナイ㈱ お客様センターまでご連絡ください。
リンナイ㈱ お客様センター フリーダイヤル：0120-054321

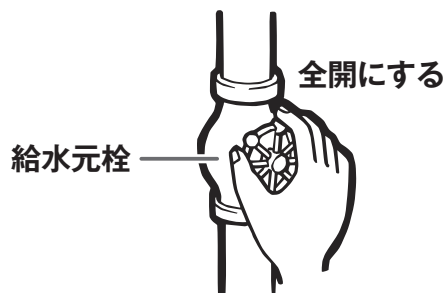
初めて使うとき

機器が使えるように準備します。

1

給水元栓を全開にする。

給水元栓は機器の下部にあります。

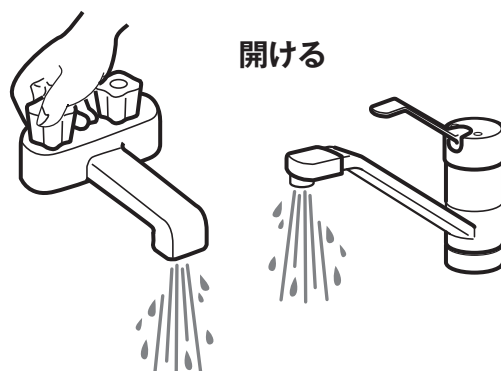


2

水が出ることを確認する。

台所・浴室・洗面所など、お湯を使う場所のすべての給湯栓を開けて確認します。

- ※ 水が出ることを確認したら、給湯栓を閉めてください。
- ※ サーモスタット式やワンレバーの混合水栓の場合は、最高温度の位置にした状態で確認してください。
- ※ 確認後は使用時の混合水栓の設定温度に戻してください。



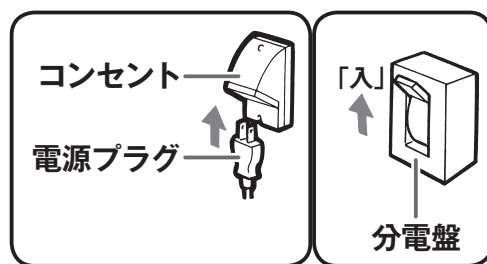
3

電源プラグをコンセントに差し込み、分電盤のスイッチを「入」にする。

コンセントは機器付近の壁などにあります。

警告

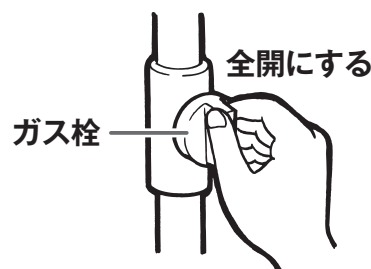
ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。
感電のおそれがあります。



4

ガス栓を全開にする。

ガス栓は機器の下部にあります。



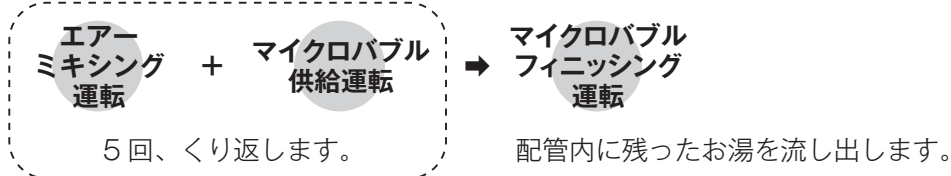
あんしん点検に関するお願い／初めて使うとき

マイクロバブル運転について

マイクロバブル運転の「入」「切」については、リモコン取扱説明書をご覧ください。

1. マイクロバブル運転のしくみ

- マイクロバブル運転は、機器内の加圧タンクでお湯に空気を溶かし（エアーミキシング運転）、減圧して微細な空気の泡を含むお湯にして循環金具から浴槽に出す（マイクロバブル供給運転）、の2つの動作を1サイクルとして、これを5回繰り返し、自動的に終了します。ただし、自動湯はりとは連動時は10回繰り返します。詳しくは、リモコン取扱説明書をご覧ください。
- このため、微細な空気の泡を含むお湯の供給は間欠的に行われ、マイクロバブル運転の途中で泡の濃度が変化することがありますが、異常ではありません。



- マイクロバブル運転時に、浴槽のお湯の表面に小さな泡のかたまりができることがあります。これはマイクロバブルに含まれる空気が水面に多く集まったためにできるもので、汚れではありません。お湯をかき混ぜると消えます。
- 浴槽の形状や大きさ、循環金具の取り付け位置によって、泡の濃度が均一にならないことがあります。
- 機器から浴槽までの配管が長い場合、泡の濃度が低くなりますが異常ではありません。
- マイクロバブル運転を行うと、湯温が下がることがあります。
- マイクロバブル運転時に、循環フィルターの周囲から微細な空気の泡が出ることもありますが異常ではありません。
- マイクロバブル運転の開始時に、配管内にたまった水が浴槽に排出されます。入浴時、この水が冷たいと感じる場合、おふろの自動保温を設定するか、または入浴前においだき運転をすることで冷水感が緩和され、快適に入浴できます。

2. マイクロバブル運転ができない？

- ふろの自動運転（または、予約運転）で湯はり中には、マイクロバブルスイッチを押してもマイクロバブル運転は開始しません。

おいだき・たし湯・たし水運転中に、マイクロバブル運転を行うと、おいだき・たし湯・たし水運転は終了します。自動運転の保温中にマイクロバブル運転を行うと、マイクロバブル運転が終了するまでは保温のための温度検知や水位検知（全自動タイプのみ）は行いません。自動運転の保温時間終了間際にマイクロバブル運転を行った場合には、マイクロバブル運転が終了するまで保温が保留されるため、保温終了時間が長くなる場合があります。

3. 循環金具の上までお湯がないときにマイクロバブルスイッチを押すと…

- 故障表示256または266が点滅して停止します。

4. マイクロバブルフィニッシング運転について

- マイクロバブル運転終了時に、機器内と配管に残っているお湯を循環金具から浴槽に流し出します（約30秒）。次回、マイクロバブル運転を行う際に、前回の残り湯が混ざることなく綺麗なお湯でマイクロバブル運転をお楽しみいただけます。

マイクロバブルフィニッシング運転中は、浴室リモコンの表示画面に燃焼表示とふろ運転表示が点灯し、マイクロバブル表示がくるくる回ります（マイクロバブル運転の残り回数を示す数字は消灯）（下図参照）。マイクロバブルランプは消灯します。

マイクロバブルフィニッシング運転が終了すると、燃焼表示とふろ運転表示は消灯します。



マイクロバブル運転中に、おいだき、たし湯、たし水運転や湯はりの自動運転を行うと、マイクロバブル運転は終了します。フィニッシング運転は、おいだき等の動作終了後に行います。

5. マイクロバブルバスユニットや配管内の水を手動で排出するには…

（手動でマイクロバブルフィニッシング運転を行う）

- 誤って入浴剤を使用した後などに、機器内と配管のお湯（水）を排出したいときは、次の手順でマイクロバブルフィニッシング運転のみを行うことができます。

1. MicroBubbleスイッチを一度押して「入」にする。
2. 約5秒後にMicroBubbleスイッチを押して「切」にする。

機器内と配管に残っているお湯が循環金具から浴槽に流し出されます。

冬期の凍結による破損防止について

暖かい地域でお使いのお客様も必ずお読みください。

⚠ 注意

- 冬期は暖かい地方でも、給水・給湯配管の水が凍結し、破損事故が起こることがあります。こうした事故を防止するために、次のような処置をお取りください。
- 外気温が極端に低く（ -15°C 以下）なる日や、それ以上の気温でも風のある日は対策その①では凍結予防ができなくなります。このような場合には、対策その②、その③の方法を行ってください。また、停電時は（「停電対応ユニット」(UF-TT1) を使っている間も）凍結予防装置がはたらきません。屋外の水が凍るおそれがある場合でお湯を使わないときは、③の水抜きを行ってください。
- 凍結による破損の場合は、保証期間内でも有料修理となります。

対策その 1 凍結予防ヒータと自動ポンプ運転による方法

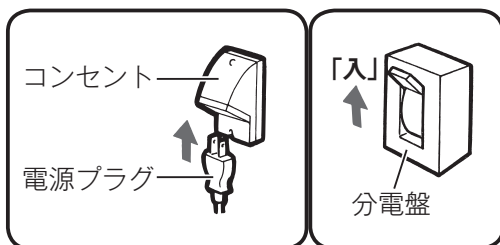
この機器には、外気温が下がる（機器周辺の温度が約 3°C 以下になる）と自動的に機器内を保温するヒータと自動ポンプ運転装置（ふろ側）が組み込まれています。

自動ポンプ運転を開始すると、各リモコンの表示画面には「」表示が出ます。（ヒータのみ作動時は表示しません）

■ お客様に行っていただきたいこと

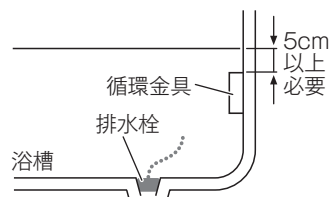
1. 電源プラグがコンセントに差し込まれていることを確認してください。

抜けているとヒータ・ポンプとも作動しませんのでご注意ください。
リモコンの「**運転**」スイッチは「入」「切」どちらの状態でも作動します。

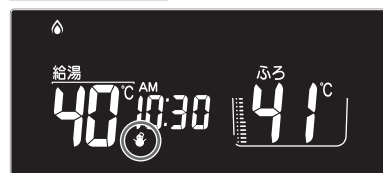


2. 浴槽の残り湯が循環金具より 5cm 以上、上にある状態にしておいてください。

- 機器が外気温を感知し、自動的にポンプ運転を行います。
- 浴槽の残り湯が循環金具より 5cm 以上ない場合は、外気温が凍結する温度になる前に浴槽の水を増やして 5cm 以上になるようにしてください。
- 配管内を満水にするために、自動運転の湯はりまたはたし湯・たし水で浴槽内に水を入れてください。



浴室リモコン



台所リモコン



マイクロバブル運転について

冬期の凍結による破損防止について

次ページもお読みください

冬期の凍結による破損防止について

対策その

2

給湯栓から水を流す方法

この場合は機器本体だけでなく、給水・給湯配管、給水元栓・給湯栓などの凍結予防もできます。ただし、ふろ側はポンプ運転により凍結を予防しますので、前ページの対策その①同様電源プラグをコンセントから抜かず、浴槽の循環金具より 5cm 以上残り湯があることを確認してください。

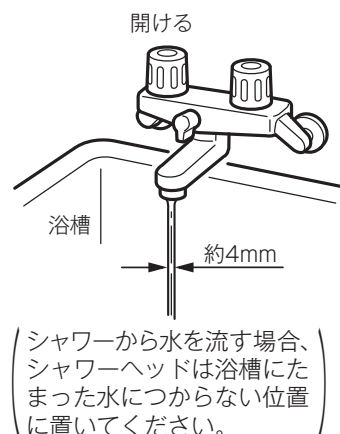
■操作のしかた

- ・リモコンの「**運転**」スイッチを「切」にします。
- ・浴槽に排水栓をしてお風呂の給湯栓を開け、1 分間に約 400 ミリリットルの水（流水太さ約 4mm）を浴槽に流しておいてください。

※この場合、浴槽から水があふれることがあります。

※サーモスタット式やワンレバーの混合水栓の場合は、設定を最高温度の位置にしてください。

※浴槽の近くに給湯栓がない場合は、シャワーホースを浴槽まで伸ばしてシャワー栓を開けてください。



⚠ 注意

- ・水量が不安定なことがあります。念のため、30 分ぐらい後にもう一度水量をご確認ください。
- ・サーモスタット式やワンレバーの混合水栓の場合は、再使用時の設定温度にご注意ください。

機器内の水を抜き、凍結を予防する方法です。外気温が極端に低く（ -15°C 以下）なる場合は、この方法で行ってください。長期間にわたって機器を使用しないときも、必ずこの《水抜き》を行ってください。また、停電時は（「停電対応ユニット」（UF-TT1）を使っている間も）凍結予防装置がはたらきません。屋外の水が凍るおそれがある場合でお湯を使わないときは、必ずこの《水抜き》を行ってください。

※機器の使用直後は機器内のお湯が高温になっていますので、やけど防止のため、必ず機器が冷めてから行ってください。

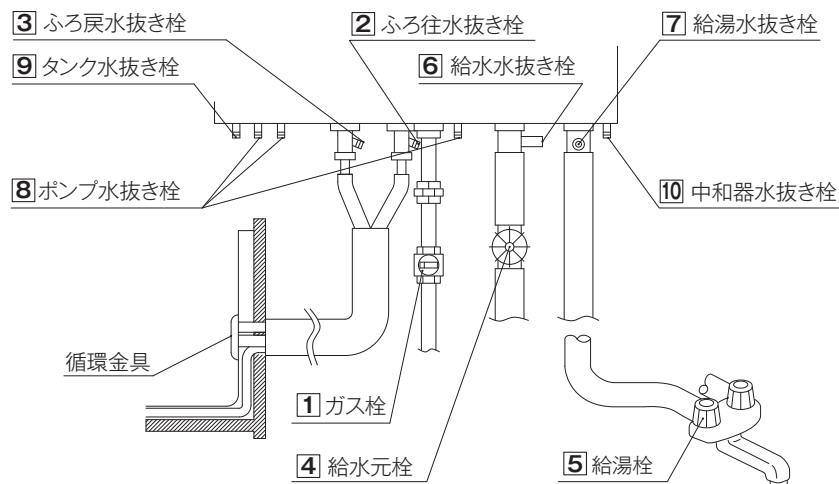
■給湯側・ふろ側の順で行います。

1. 給湯側の水抜き

- ①リモコンの「**運転**」スイッチを「切」にしてください。
- ②ガス栓**①**を閉めてください。
- ③給水元栓**④**を閉めてください。
- ④給湯栓**⑤**をすべて（シャワーなどを含む）開けてください。
- ⑤給水水抜き栓**⑥**・給湯水抜き栓**⑦**をすべて左に回してはずしてください。

お願い

- 給湯側から先に水抜きを行ってください。



冬期の凍結による破損防止について(つづき)

2. ふろ側の水抜き（停電中は下記④～⑦の手順を飛ばして⑧へ進んでください）

- ①ガス栓**①**が閉めてあることを確認してください。
- ②給水元栓**④**が閉めてあることを確認してください。
- ③浴槽の水を完全に排水してください。（浴槽の排水栓を抜いてください）
- ④浴室リモコンの**「運転」**スイッチを押して（「入」にする）ください。※表示画面が点灯します。
- ⑤浴槽の水がすべて排水されたことを確認してから、浴室リモコンの**「おいだき」**スイッチを押す（「入」にする）、浴槽の循環金具から水（お湯）が出てくることを確認してください。
※2階浴槽など、浴槽が機器より高い位置にある場合は、ふろ往水抜き栓**②**を開けてから、浴室リモコンの**「おいだき」**スイッチを押して（「入」にする）、ふろ往水抜き栓**②**より水（お湯）が出てくることを確認してください。
- ⑥故障表示「**532**」が表示されたことを確認してから、**「運転」**スイッチを押して（「切」にして）ください。
- ⑦ふろ往水抜き栓**②**・ふろ戻水抜き栓**③**・ポンプ水抜き栓**⑧**（3か所）、タンク水抜き栓**⑨**をすべて左に回して開けてください。
※機器の使用直後に水抜きをすると、水抜き栓から熱いお湯が出る場合があります。機器が冷めるまで待ってから水抜きを行ってください。
- ⑧中和器水抜き栓**⑩**を左に回して開けてください。
- ⑨電源プラグを抜いてください。（分電盤の専用スイッチを「切」にしてください）

お願い

- 以上の操作で機器内の水が排水されますので、次にお使いになるまで給湯栓や水抜き栓は開けたままにしておいてください。長期間使用しない場合は、機器内の水が完全に排水されたことを確認後、ポンプ水抜き栓**⑧**（3か所）、タンク水抜き栓**⑨**を閉めてください。
- ふろの水抜きを行った後は、浴槽に水を流し込まないでください。

《水抜き》をした機器を、次に使うときは…

※停電時にお湯を使いたいときは

停電時に別売の「停電対応ユニット」（UF-TTU1）を使ってお湯を使う場合は、下記の「1. 機器給湯側に通水してください。」に従って機器の給湯側だけに通水してください。ただし、「停電対応ユニット」（UF-TTU1）を使っている間も、凍結予防装置ははたらきません。屋外の水が凍るおそれがある場合でお湯を使わないときは、対策その**③**の方法で水を抜いてください。

1. 機器給湯側に通水してください。

- ①給湯栓**⑤**をすべて（シャワーなどを含む）閉めてください。
- ②給水水抜き栓**⑥**・給湯水抜き栓**⑦**をすべて閉めてください。
- ③中和器水抜き栓**⑩**を閉めてください。
- ④給水元栓**④**を全開にしてください。
- ⑤給湯栓**⑤**を開け通水を確認した後、給湯栓**⑤**を閉めてください。

お願い

- 再度使う場合の《通水》は、給湯側から行ってください。
- 水抜き栓は工具で締め付けしないでください。破損のおそれがあります。

2. 機器ふろ側に通水してください。

- ①ふろ往水抜き栓**②**・ふろ戻水抜き栓**③**・ポンプ水抜き栓**⑧**・タンク水抜き栓**⑨**をすべて閉めてください。
- ②電源プラグをコンセントに差し込んでください。（分電盤の専用スイッチを「入」にしてください）
- ③リモコンの**「運転」**スイッチが「切」になっている（表示画面が消灯し、運転スイッチランプ（黄緑）が消灯している）ことを確認した後、ガス栓**①**を全開にしてください。
- ④リモコンの**「運転」**スイッチを押して（「入」にする）ください。※表示画面が点灯します。
- ⑤リモコンの**「自動」**スイッチを押す（「入」にする）と自動的に注水されます。
※表示画面に給湯燃焼表示が点灯し、浴槽の循環金具からお湯が出てくることを確認してください。
- ⑥もう一度**「自動」**スイッチを押す（「切」にする）と、湯はり中止します。

3. 機器への通水が終了したら、**「運転」**スイッチを押して（「切」にする）、表示画面が消灯し、運転スイッチランプ（黄緑）が消灯するのを確認してください。

日常の点検・お手入れのしかた

お客様ご自身で行っていただく日常の点検・お手入れの際は、次のことにご注意ください。

- ・安全にお使いいただくために、こまめに日常の点検・お手入れを行ってください。
- ・お手入れは、必ず①ガス栓を閉め②電源プラグを抜き③機器が冷めてから行ってください。
- ・フロントカバーなどは決してはずさないでください。（据置台・配管カバーのフロントカバーは除く）

■日常の点検…次のことにご注意ください。

- ・運転中に機器から異常音が聞こえますか？
- ・機器の外観に異常は見られませんか？また、各部品とも正しくセットされていますか？
- ・沿岸部で潮風に当たりやすい地域でご使用の場合は、潮風に含まれる塩分によって機器本体や配管接続部にさびが発生しやすくなります。外観上のさびがひどい場合は、機器内部の部品への影響も考えられますので、点検（有料）をお願いします。また、万が一本体に穴があいた場合はすぐに使用を中止し、修理を依頼してください。
- ・機器および配管から水漏れはありませんか？
- ・機器のまわりや排気口のそばに燃えやすいものはありますか？
- ・給湯栓の先端に泡沫器が内蔵されているものについては、ときどき内部のフィルター（金網）を掃除してください。

お願い

- 水圧の低い地域では、泡沫器や浄水器を使用しないでください。お湯の量が少なくなります。
- ・機器本体には安全に関する注意ラベルが貼ってあります。汚れたり、読めなくなったときはやわらかい布などで汚れをふき取ってください。また、お手入れの際にははがれないようご注意ください。もしはがれたり読めなくなった場合は、新しいラベルに貼り替えてください。ラベルについては当社お客様センターにお問い合わせください。
- ・ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、燃焼部などは年1回程度の定期整備をおすすめします。なお、この機器は給水用具（逆流防止装置）を内蔵しています。給水用具に関しては公益社団法人日本水道協会発行の給水用具の維持管理指針に示されている定期整備の実施をおすすめします。時期は4～6年に1回程度をおすすめします。（有料）
- ・整備の内容や定期整備を受ける先が不明の場合、整備費用などについてはお買い上げの販売店または当社お客様センターにお問い合わせください。

配管カバー・据置台のフロントカバーについて

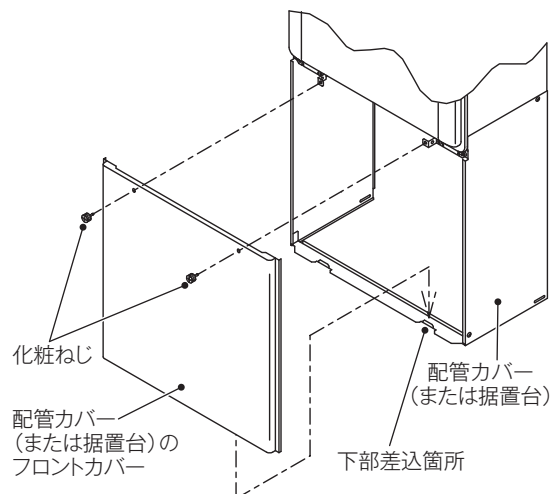
●フロントカバーの取りはずしかた

- ①化粧ねじ2本をゆるめてフロントカバーから取りはずします。
- ②フロントカバーを上方に持ち上げて、取りはずしてください。

●フロントカバーの取り付けかた

- ①フロントカバーの下部差込箇所を配管カバーや据置台の下部差込箇所に差し込みます。
- ②化粧ねじ2本を取り付け、しっかりとしめて固定してください。

※下部差込箇所がはずれていないことを確認し、化粧ねじをしっかりとして、確実にフロントカバーを固定してください。



■お手入れ方法は

- ・機器やリモコンの表面が汚れたときは、台所用中性洗剤（食器・野菜洗い用）を含ませたやわらかい布で汚れをふき取った後、水を含んだ布で軽くふき取ってください。台所用中性洗剤（食器・野菜洗い用）以外の洗剤やみがき粉・シンナー・ベンジン・エタノールやたわしなどの硬いものを使用しないでください。表面の光沢や印刷・文字などが消えたり傷がつきます。台所・増設リモコンは防水タイプではありません。浴室リモコンは防水タイプですが、むやみに水をかけないでください。故障の原因になります。

お願い

- リモコンの内部には電気部品が入っていますから、水をかけないようにしてお手入れしてください。機器の故障の原因になります。

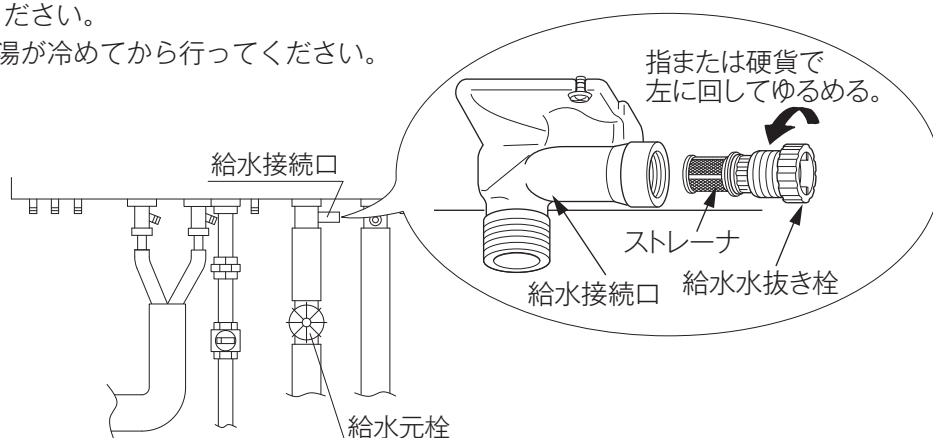
次ページもお読みください

日常の点検・お手入れのしかた(つづき)

- 給水水抜き栓先端の**ストレーナ**にごみなどが付いているとお湯の量が少なくなります。こんなときは給水元栓を閉めてから給水水抜き栓をはずして、ストレーナに付いているごみを取り除いてください。特に近くで水道配管工事などがあったときはご注意ください。

※必ず給水元栓を閉め、機器内のお湯が冷めてから行ってください。
(やけど防止のため)

- 機器の給気口(フロントカバーの穴)がほこりやごみで詰まったまま使用すると、不完全燃焼などの原因になります。給気口のほこりやごみを十分に取り除いてご使用ください。



循環フィルターとフィルターガイドのお手入れ

循環金具の循環フィルターとフィルターガイドは定期的(月2～4回)に掃除してください。

①循環フィルターを左に回す。 循環フィルター	②手前に引いてフィルターガイドから取り外す。 フィルターガイド	③循環フィルター全体をブラシなどで掃除する。 金属などの固いブラシは使わないでください。
④フィルターガイドをブラシなどで掃除する。小さな穴にごみなどが詰まっていたら取り除く。 ごみなどが詰まっているとお湯の循環が悪くなり、おいだき不良の原因となります。 小さな穴も掃除する。	⑤▲マークを合わせてはめる この▲マークを合わせる	⑥差し込んで“カチッ”と止まるまで右に回す。

お願い

■循環フィルターとフィルターガイドのお手入れの後は…

- 循環フィルターは元通り確実に取り付けてください。フィルターが外れていたり、取り付け方が不十分な状態で使用すると機器故障の原因となります。
- 循環フィルター以外は外さないでください。
- これらを守らずに機器が故障したときの修理は、保証期間内でも有料です。

おいだき配管の湯あかのお掃除は…

おいだき配管にたまった湯あかが浴槽に出てくることがありますので、月に 1 回程度は「ふろがま洗剤」でおいだき配管を洗浄してください。その際は洗剤の注意書きをよく読んで正しく使用してください。「ふろがま洗剤」は当社の部品販売サイト「Rinnai Style」（リンナイスタイル：29 ページ参照）でもお求めいただけます。

型番：UF-CL

なお、浴槽のお湯を抜いた後に以下の操作をしておくと、湯あかはたまりにくくなります。

- ①浴室リモコンの「**運転**」スイッチを「入」にして、「**たし湯**」スイッチを押す。
- ②循環金具からお湯を約 10 秒流したら、もう一度「**たし湯**」スイッチを押してたし湯運転を中断する。
- ③リモコンの「**運転**」スイッチを押して「切」にする。

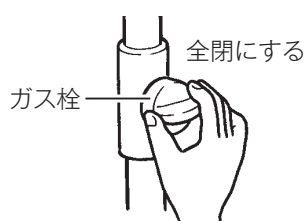
また、**全自動タイプの機器の場合**は、ふろ配管洗浄（セルフクリーン）機能を使えば配管に湯あかが付きにくくなりますので、入浴後はリモコンの「**運転**」スイッチが「入」、**「自動」**スイッチが「切」の状態に浴槽の排水栓を抜いてください。これでふろ配管洗浄（セルフクリーン）運転を行います。詳しくはリモコンの取扱説明書をご覧ください。

長期間使用しない場合は

長期間使用しない場合は次のことを行ってください。

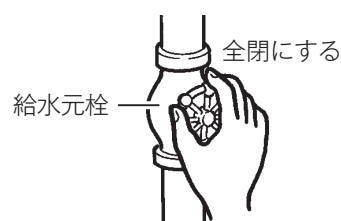
1 ガス栓を閉める。

ガス栓は機器の下部にあります。

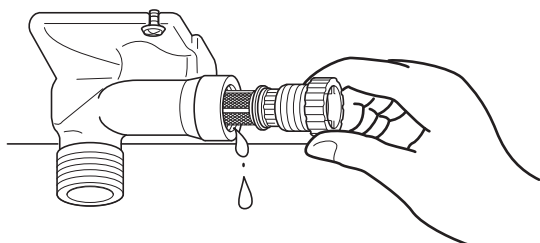


2 給水元栓を閉める。

給水元栓は機器の下部にあります。



3 機器の水抜きをする。 (16・17ページ参照)

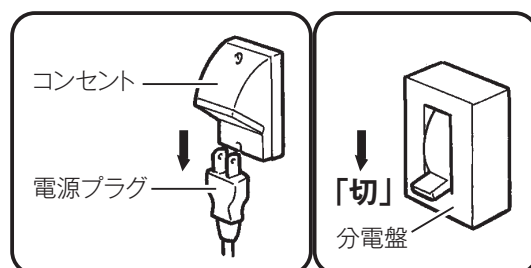


4 電源プラグをコンセントから抜く。

コンセントは機器付近の壁などにあります。分電盤の専用スイッチを「切」にしてください。

⚠ 警告

ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。感電のおそれがあります。



故障かな？と思ったら

故障かな？と思ってもよく調べてみると故障ではない場合もあります。
修理を依頼する前に、もう一度次の点をお調べください。

「温度」に関する内容

こんなとき	ここをお調べください	参照
給湯栓を開いてもお湯が出ない	ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？	12 ページ
	断水していませんか？	
	給湯栓は十分に開いていますか？また、混合水栓をご使用の場合、湯温調節が「水」の位置になっていませんか？	
	ガスメーター（マイコンメーター）がガスを遮断していませんか？	
	LP ガスの場合、ガスがなくなっていますか？	
	水抜き栓のストレーナにごみなどが詰まっていますか？	19 ページ
	凍結していませんか？	
	運転 スイッチは「切」になっていませんか？	
給湯栓を開いてもすぐお湯にならない	機器から給湯栓まで距離がありますので、お湯が出てくるまで少し時間がかかります。	
低温のお湯が出ない	ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？	12 ページ
	給湯温度設定は適切ですか？	リモコンの取説
	お湯の量を絞っていませんか？ 給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。	
	夏期などの水温が高いときには、設定温度よりも熱いお湯が出ることもありますが、異常ではありません。	
	別売のソーラー対応ユニットを使って太陽熱温水器（ソーラーシステム）と接続している場合、太陽熱温水器で機器への給水温が高くなるため、低温のお湯が出ない場合があります。	
高温のお湯が出ない	ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？	12 ページ
	給湯温度設定は適切ですか？	リモコンの取説
	冬期など、水温が低いときに高温のお湯を多く出そうとすると、設定した温度（高温）のお湯が出ない場合があります。 給湯栓を少し閉めてお湯の量を少なくすれば、設定したお湯の温度になります。	
	混合水栓をご使用の場合は、水栓の設定温度を最高の位置でご使用ください。また、サーモスタット式混合水栓の場合は、水が回り込んで水栓の設定温度よりもお湯がぬるくなることがありますので、リモコンの設定温度をご希望の温度（水栓の設定温度）より5～10℃高めにしてください。詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。	
	自動運転の湯はり中やたし湯運転中に台所などでお湯を使うと、リモコンの表示はそのままでもろ設定温度のお湯が出ます。また、湯はり・たし湯運転終了後もいったんお湯の使用をやめるまでは、やけど防止のためでもろ設定温度のお湯が出ます。	
給湯栓を絞ると水になった	湯量を絞り過ぎたり節水型シャワーを使用すると、機器が消火してお湯にならなくなります。お湯の蛇口をもっと開いて湯量を増やせばお湯になりますが、給水圧が低いために湯量が出ない場合は給水事業者の指定工事店にご相談ください。	
給湯温度の調節ができない	操作しているリモコンの優先ランプまたは優先表示は点灯していますか？	リモコンの取説
給湯設定温度が上がらない	給湯最高温度設定が変更されていませんか？	リモコンの取説
ふろ設定温度が上がらない	ふろ最高温度設定が変更されていませんか？	リモコンの取説
ふろ設定温度どおりに沸き上がらない	ふろ温度設定は適切ですか？	リモコンの取説
	浴槽の循環金具のフィルターにごみや毛髪が詰まっていますか？	19 ページ
	お湯はり中にふろ温度を低く設定しなおした場合、実際の沸き上がりの温度は設定温度より高くなる場合があります。	
湯温が変動して安定しない	運転 スイッチを「切」にしてスムーズに通水することを確認した後給湯栓を閉め、約 20 秒後に再操作してください。それでも異常のときは故障(水量制御装置)ですので、お買い上げの販売店または当社お客様センターへご連絡ください。	

「温度」に関する内容

こんなとき	ここをお調べください	参照
入浴中に浴槽の循環金具からぬるいお湯が出ることがある	入浴中に凍結予防のための自動ポンプ運転が始まると、ふろ配管内の冷めたお湯が浴槽内に入ってふろ温度が下がることがあるため、異常ではありません。 保温中は一定時間ごとにふろ温度を確認するためにポンプ運転を行います。また、全自動（フルオート）タイプでは浴槽に人が入ると入浴検知機能がはたらいてふろ温度を確認するためにポンプ運転を行います。これらのときにふろ配管内の冷めたお湯が浴槽内に入ってふろ温度が下がることがあるため、異常ではありません。	14 ページ

「音」に関する内容

こんなとき	ここをお調べください	参照
出湯停止後しばらくの間ファンの回転音がある	再使用時の点火をより早くするため、出湯停止後もしばらく回転しています。	
浴槽の循環金具から「ボコ、ボコ」と空気の出る音がある	ふろ配管などにたまった空気が出る音で、異常ではありません。	
ポンプの回転音（ウーン）がある	おいだき終了後、お湯を混ぜるためにポンプがしばらく回ることがあります。 おふろの予約時、予約時刻の約 30 分前に、残り湯チェックのためポンプの運転をします。 気温が下がると、凍結予防のため、ポンプで浴槽の水を循環させます。 機器によって、機器内部で発生したドレン水を排水する際にポンプが回ります。	
リモコンの「運転」スイッチ「入」「切」や給湯栓の開閉時または給湯使用後しばらくすると、モーターが動く音がある	再使用時の点火をより早くし、お湯の温度を早く安定させるために機器が作動している音です。異常ではありません。	

「リモコン」に関する内容

こんなとき	ここをお調べください	参照
リモコンの表示画面が点灯しない	停電していませんか？ 電源プラグが差し込まれていますか？ 機器内の漏電安全装置が作動していませんか？いったん分電盤の専用スイッチを「切」にしてから再度「入」にするか、電源プラグをコンセントから抜いて再び差し込んでから再操作してください。	
リモコンの時刻表示が「  」になっている	停電後、再通電すると台所リモコンの表示画面の時刻が「  」になります。 再度設定しなおしてください。	リモコンの取説
停電または電源プラグを抜いた後、給湯温度が変わってしまう	停電または電源プラグを抜いた後、再通電すると給湯設定温度がお買い上げ時の設定に変わる場合がありますので設定しなおしてください。	
リモコンの画面表示がいつのまにか消えている	省電力表示の設定にしてある場合、給湯を使用してから約 25 分たつと表示画面が消えます。（設定により、約 10 分の場合もあります。） 再使用したりいずれかのスイッチを押すと、表示画面が再び点灯します。	リモコンの取説
スイッチを押してもそのスイッチの動作をしない	表示の節電（省電力表示）がはたらいているときに   「運転」スイッチを押すと、いったん表示節電画面から給湯温度表示画面に戻り、もう一度押すとそのスイッチの動作をします。 「運転」スイッチの「入」・「切」は、運転スイッチのランプ（黄緑）の点灯・消灯で確認してください。	リモコンの取説
リモコンに時刻表示されない	エネLIVE 表示になっていませんか？ 「エネLIVE」スイッチを押して、表示を「現在時刻」に切り替えてください。	リモコンの取説

次ページもお読みください

故障かな？と思ったら(つづき)

「湯はり・湯量」に関する内容

こんなとき	ここをお調べください	参照
給湯栓から出るお湯の量が変わる	お湯を使用中、他の場所でお湯を使用すると、お湯の量が減る場合があります。水道の圧力や配管条件によっては、極端にお湯の量が減ったり、いったん止まる場合がありますが、しばらくすると安定します。 給湯栓の種類によっては、初め多く出てその後安定するなど、出湯量が変わるものがあります。	
湯はりの量が設定した湯量にならない	浴槽の循環金具のフィルターにごみや毛髪が詰まっていますか？	19 ページ
	湯はり量の設定は適切ですか？	リモコンの取説
	浴槽の残り湯がある状態で湯はり運転をすると、その分だけ水位が高くなる場合があります。	リモコンの取説
	おふろの排水栓はしっかりと閉めてありますか？	
	おふろの自動運転が完了しないうちに「自動」スイッチを何度も「切」にしたり「入」にしたりするのを繰り返すと、お湯があふれることがあります。	
	〈全自動（フルオート）タイプの場合〉 上記を確認しても、設定した湯量にならない場合、リモコンに付属の取扱説明書に記載してある手順で記憶している浴槽のデータを消去後、自動運転を行い、再度記憶させてください。	リモコンの取説
ドレン配管接続口から水またはお湯が出る	お湯を使っているときや湯はり・たし湯などのときにドレン配管接続口からドレン水が出ますが、これは異常ではありません。また、どの機種も断水の後や機器の水抜きをした後に再度ご使用の場合、少しの間お湯が出ることがありますが異常ではありません。ただし、連続して出続ける場合は、機器の故障が考えられますので、お買い上げの販売店または当社お客様センターへご連絡ください。	
自動運転の湯はり完了まで通常より時間がかかる	おふろの自動運転中にお湯を使うと、お湯はりに時間がかかります。 なお、夏期など給水温度が高い場合は、設定湯量（水位）まで水はり後おいただき運転を行うことがあるため、沸き上げるのに時間がかかることがあります。また、冬期など気温が低い場合には、ふろ設定温度で沸き上げるのに時間がかかることがあります。	
おふろ沸かし中に、リモコンのふろ燃焼表示が点滅したり、音（燃焼に伴う音）がしたりする	機器が湯温調節しているためで、異常ではありません。	
湯はり中に浴槽の循環金具からお湯が出たり止まったりする	湯はりを始めると、しばらくは浴槽の循環金具からお湯が出たり止まったりします。残り湯の量を確認しているためで、異常ではありません。	
何もしていないのに浴槽の循環金具から水が出る	定期的にマイクロバブルの配管を洗浄した水が循環金具から出ますが、異常ではありません。	

「マイクロバブル」に関する内容

こんなとき	ここをお調べください	参照
マイクロバブル運転できない	リモコンの「運転」スイッチを押して「入」にしていますか？	リモコンの取説
	自動運転で湯はりをしているときには、マイクロバブル運転できません。	
	循環金具の上までお湯がありますか？	
	泡の出る入浴剤を使用すると、循環不良によってマイクロバブル運転ができなくなることがあります。また、入浴剤によっては気泡が十分に出なくなることがあります。	7 ページ 13 ページの5
「MicroBubble」スイッチを押してからマイクロバブルが出てくるまで時間がかかる	マイクロバブル運転の準備には約60 秒かかります。	
「MicroBubble」スイッチを押すと冷水が出る	エアーミキシング運転をする際に、配管内の水が押し出されて循環金具から浴槽内に出てきますが、異常ではありません。	
マイクロバブルが出てこない	浴槽の循環金具の循環フィルターにごみや髪の毛が詰まっていますか？	19 ページ
	循環金具に循環フィルターを取り付けてありますか？取り付けていないと空気の泡が発生しません。	19 ページ
	入浴剤を使用していませんか？	7 ページ 13 ページの5
マイクロバブル運転が途中で止まる	マイクロバブル運転の途中で、おいだきやたし湯、たし水運転をすると、マイクロバブル運転はその時点で終了します。	
自動運転・たし水運転・たし湯運転をすると、白くにごったお湯が出る	自動運転で湯はり中や、たし水運転、たし湯運転中に浴槽に供給されるお湯（水）が白く濁っていることがあります。これはマイクロバブル運転専用の循環金具を使用しているためで汚れではありません。湯はりや、たし水運転、たし湯運転が終了すると消えます。 また、浴槽のお湯の表面に気泡が縞模様のように現れることがありますが汚れではありません。お湯をかき混ぜると消えます。	

故障かな？と思ったら

次ページもお読みください

故障かな？と思ったら(つづき)

その他

こんなとき	ここをお調べください	参照
使用中に消火した	ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？	12 ページ
	断水していませんか？	
	給湯栓は十分に開いていますか？	
	ガスメーター（マイコンメーター）がガスを遮断していませんか？	
	LP ガスの場合、ガスがなくなっていないですか？	
排気口から白い湯気が出る	冬に吐く息が白く見えるように、燃焼排ガス中の水蒸気が白い湯気に見えますが、故障ではありません。	
排気口が黒く変色している	排気部の部品の材料であるステンレスの性質によるもので、異常ではありません。変色しても耐久性に影響はありません。	
お湯が白く濁って見える	これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられて、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。ビール・サイダーなどの泡と似た現象であり汚濁とは違ってまったく無害なものです。	
おいだきができない おいだき中に消火した	浴槽の循環金具上部より 5cm 以上お湯または、水が入っていますか？	19 ページ
	浴槽の循環金具のフィルターにごみや毛髪が詰まっていますか？	
	断水時は循環金具の上まで水を入れてもおいだきできません。断水時においだきスイッチを押すと、循環金具から気泡が出てリモコンに故障表示「E32」または「032」が点滅して停止する場合があります。	
浴槽の循環金具からお湯が出たり止まったりする	[自動] スwitchを押すと、残り湯の量を確認するためにポンプが動き、しばらくは循環金具からお湯が出たり止まったりします。	
お風呂を使用していないのに浴槽の循環金具からお湯が出る	浴槽のお湯（水）を排水したあと、ふろ配管洗浄がはたらくと、循環金具からお湯が出ます。（全自動（フルオート）タイプ）	
	機器内の水が膨張して出てくるためか、過圧防止安全装置のはたらきによるもので、異常ではありません。お湯を使うと、機器内にたまっている水が熱で膨張して浴槽内に押し出されることがあります。また、給湯栓を閉めたときに機器内に高い圧力が生じることがあり、このとき機器を保護するため過圧防止安全装置がはたいて機器内にたまっている水を押し流し、浴槽内に水が流れ出ることがあります。	
	浴槽に水がないときに凍結予防運転でふろポンプが動くと、おいだき配管内の残り湯が循環金具から出てくることもあります。異常ではありません。	
ふろ配管洗浄がはたらかない（全自動（フルオート）タイプのみ）	次の場合はふろ配管洗浄ははたらきません。 ・お湯を使っているとき ・ふろ配管洗浄をしない設定になっている場合 ・ [運転] スwitch「切」の場合 ・ふろ [自動] スwitch「入」の場合 ・残り湯が循環金具上部より下にある場合 ・おいだき運転で水からお風呂を沸かし上げたあと ・洗濯注水ユニットの使用または使用したあと （注水のモードによっては、はたらき場合もあります）	
逃し弁（16ページの図中の⑦）からお湯（水）が少しの間出ることがある	機器内に高い圧力が生じたとき、過圧防止安全装置のはたらきによって逃し弁から水滴が落ちることがあります。	
水が青く見える 浴槽や洗面台が青く変色した	水中に含まれるわずかな銅イオンが水中に溶けだして青色の化合物が生成され、水が青く見えたり、浴槽や洗面台が青く変色することがありますが健康上問題ありません。浴槽や洗面台をこまめに掃除することにより、変色しにくくなります。	
機器本体の下の方（浴槽の裏側）からポタポタと水滴の落ちる音がする 浴槽の下側から少量の水が流れ出る	水蒸気が熱を放出して生じた水（ドレン水）をドレン配管から排出します。ドレン配管の先端を浴室内に施工されている場合は、ドレン水が流れ落ちる音が聞こえることがあります。また、浴室の排水口の位置によっては、ドレン水が見えることがあります。異常ではありません。	
	ドレン水は微量のカルシウムを含んでいるため、蒸発すると白い跡が残ることがありますが、異常ではありません。	

※ 以上のことをお調べのうえ、くりかえし異常のあるときは使用を中止してお買い上げの販売店または当社お客様センターへご連絡ください。

故障表示が点滅する

機器が故障すると表示画面の時刻表示部に下図のような故障表示が点滅します。

故障表示が点滅した場合は次の操作をしてください。

1 ガス栓と給水元栓が十分に開けてあるか確認します。

全開にする

ガス栓 給水元栓

機器の下部

2 お湯を使っている場合は、給湯栓を閉めます。

全閉にする

3 運転スイッチを「切」にして、再び「入」にします。

運転入/切

4 再び使用してみてください。

- 上記の操作をしても故障表示が点滅するときは、お買い上げの販売店または当社お客様センターに修理を依頼してください。その際は、表示されている故障表示もお知らせください。



故障表示	使用状態	故障表示	使用状態	故障表示	使用状態	故障表示	使用状態	故障表示	使用状態
032	自動 おいだき たし湯	190	給湯 自動 おいだき たし湯	331	給湯 自動 たし湯	642	自動 おいだき	901	給湯 自動
101	給湯 自動	196	マイクロ バブル	390	給湯 自動 おいだき たし湯	646	マイクロ バブル	902	自動 おいだき
102	自動 おいだき	252	自動	416	マイクロ バブル	651	給湯 自動 たし湯 たし湯	920	給湯 自動 おいだき たし湯
111	給湯 自動 たし湯	256	マイクロ バブル	432	自動	661	給湯 自動 おいだき たし湯	930	給湯 自動 おいだき たし湯
112	自動 おいだき	266	マイクロ バブル	502	自動 たし湯 たし湯	700	給湯 自動 おいだき たし湯	991	給湯 自動
121	給湯 自動 たし湯	290	給湯 自動 おいだき たし湯	520	給湯 自動 おいだき たし湯	710	給湯 自動 おいだき たし湯	992	自動 おいだき
122	自動 おいだき	310	給湯 自動 おいだき たし湯	562	給湯 自動 おいだき たし湯	716	マイクロ バブル		
140	給湯 自動 おいだき たし湯	312	自動 おいだき	610	給湯 自動 おいだき たし湯	721	給湯 自動 (おいだき) たし湯		
161	給湯 自動 (おいだき) たし湯	321	給湯 自動 (おいだき) たし湯	632	自動 おいだき	722	(給湯・たし湯) 自動 おいだき		
162	給湯 自動 おいだき たし湯	322	自動 おいだき	636	マイクロ バブル	900	給湯 自動 おいだき たし湯		

101・102を表示しているときは、お湯を使うことはできますが、給排気異常により十分な給湯能力が出ない状態となります。また920を表示している場合についても、しばらくの期間はお湯を使用できますが、気が付いたらすぐにお買い上げの販売店または当社お客様センターにご連絡ください。

故障かな？と思ったら

主な仕様・能力表

品 名	全自動（フルオート）タイプ		RUF-ME2406AW
	自動湯はり（オート）タイプ		RUF-ME2406SAW
型 式 名			RUF-ME2406SAW(AW)
設 置 方 式			屋外壁掛設置
外 形 寸 法 (mm)			幅 470 ×奥行 270 ×高さ 600
質 量 (kg)			32.0
温度調節	給 浴	室	温度設定可変型（約 32℃・約 35℃・約 37℃～約 48℃・約 50℃・約 55℃・約 60℃）
	湯 台	所	温度設定可変型（約 32℃・約 35℃・約 37℃～約 48℃・約 50℃・約 55℃・約 60℃）
節 省	ろ		温度設定可変型（約 33℃～約 48℃）
点 火 方 式			連続放電式（ダイレクト点火）
接 続	ガ ス		13A・12A は 20A（R3/4）、LPG は 15A（R1/2）
	給 水 ・ 給 湯		20A（R3/4）
	ふ ろ （ 往 ・ 戻 ）		15A（G1/2B）
電 源	オーバーフロー（ドレン配管）		15A（R1/2）
	電 源		AC100V
	リ モ コ ン 側		DC24V 以下
気 密 性	消費電力W (50-60Hz)	待 機 時	1.2
		同 時 使 用	375
		凍結予防ヒータ	215
電 線 仕 様	電 源 ケ ー ブ ル		VCT（2 芯）1.8m
	リ モ コ ン ケ ー ブ ル		VCT または VCTF（2 芯）
停 電 対 応			可
設 置 条 件	お い だ き 配 管 延 長		13A 樹脂管：25m 以内 10A 樹脂管：20m 以内
	浴 室 設 置 条 件		上方 5m、下方 3m（10A 樹脂管の場合は下方 1.5m）
	と り い 配 管		高さ 3m 以内で 1 か所
	適 用 浴 槽 サ イ ズ		家庭用 340 リットル（標準形状）まで対応
気 泡 運 転 制 御	運 転 方 式		間欠式
	マイクロバブル運転時の循環湯量		毎分 5.5 ～ 8 リットル
	フィニッシング運転時の循環湯量		毎分 12 リットルを 30 秒間（運転終了時）
安 全 装 置			流水検知装置（水量センサー） 送風検知装置（回転数検知方式） 炎検知装置（フレイムロッド方式） 過熱防止安全装置（ハイリミットスイッチ・温度ヒューズ） 誘導雷保護装置（サージアブソーバ） 過圧防止安全装置（スプリング式） 凍結予防装置（電気ヒータ＋ふろポンプ運転） 漏電安全装置（漏電遮断器） 中和器詰まり検知装置

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

●ガス消費量・出湯能力一覧表

使 用 ガ ス グ ル ー プ (1 3 A ・ 1 2 A 共 通)		ガス消費量：kW（ ）内は kcal/h			出湯能力（能力最大）：L/min	
		最大同時使用時	給 湯	ふ ろ	25℃上昇	40℃上昇
都 市 ガ ス 用	13A	54.0 (46,400)	44.2 (38,000)	11.0 (9,500)	24.0	15.0
	12A	50.2 (43,200)	41.2 (35,400)	10.3 (8,860)	22.4	14.0
L P ガ ス 用		54.0kW(3.86kg/h)	44.2kW(3.16kg/h)	11.0kW(0.79kg/h)	24.0	15.0

※出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

アフターサービスについて

■修理を依頼される前に

- 21～26ページの「故障かな?と思ったら」の項を見てもう一度ご確認ください。
確認のうえそれでも不具合のある場合、あるいはご不明の点がある場合は、ご自分で修理なさらないで、必ずガス栓、給水元栓を閉め、電源プラグを抜いて（分電盤の専用スイッチを「切」にして）から、お買い上げの販売店または当社お客様センターにご連絡ください。
- 修理をお申しつけの際は、次のことをお知らせください。
 - ①製品名（ガスふろ給湯器）・ガスの種類（銘板表示のもの…9ページ参照）
 - ②品名（銘板表示のもの…9ページ参照）
 - ③故障または異常の内容（故障表示の数字など…26ページ参照）
 - ④ご住所・お名前・電話番号・道順（付近の目印など）
 - ⑤訪問ご希望日

■転居または機器を移設される場合

- ガスには都市ガス数種類およびLPガスの区分があります。
- ガスの種類（ガスグループ）が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認のうえ、転居先のもよりのガス事業者にご相談ください。
ただし、ガスの種類によっては改造・調整できない場合があります。
- 増改築などのため機器を移設される場合、工事や調整は専門の資格・技術が必要となりますので、必ずお買い上げの販売店または施工店にご連絡ください。
- 設置場所の選定にあたっては運転音や振動が大きく伝わらないような場所をお選びください。また、機器本体の排気口からの温風や運転音が隣家の迷惑にならないような場所を選ぶなど、ご配慮ください。
- 転居・移設にともなう調整や改造に要する費用は、保証期間内でも有料となります。

■保証について

- 本書の30ページが保証書になっています。
- 必ず「販売店名・購入日」などの記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 当社は保証書に記載してあるように、機器の販売後、機器に故障がある場合、一定期間の一定条件のもとに、無料修理に応ずることを約束いたします。（詳細は保証書をご覧ください）
- 保証期間経過後の故障修理については、修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理致します。
- 保証書を紛失されますと保証期間内であっても修理費をいただく場合がありますので大切に保管してください。
- 凍結による故障の場合は保証期間内であっても有料となりますのでご注意ください。
- 自然災害（虫や小動物・雑草などの侵入など）による故障は、保証期間内でも有料修理となりますのでご承知おきください。
- BL認定品は「優良住宅部品」「瑕疵保証・賠償責任保険付」です。
- 一般財団法人ベターリビングお客様相談室の電話番号は「03-5211-0680」です。

次ページもお読みください

アフターサービスについて (つづき)

■補修用性能部品の保有期間について

- この機器の補修用性能部品の保有期間は、製品本体の製造打切後 BL 認定品は 10 年、その他の機器は 7 年です。
BL 認定品には機器の前面に右のうちのいずれかの表示があります。
- 性能部品とは製品の機能を維持するために必要な部品です。



■アフターサービスなどの連絡先

- お買い上げの販売店または当社お客様センターにご連絡ください。

■お客様の個人情報の取り扱いについて

- 当社はお客様よりお知らせいただいたお客様のお名前・ご住所・電話番号などの個人情報を、サービス活動および安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- 当社は、機器の修理や点検業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供はいたしません。

■交換部品・別売品などのお求めは

- 当社のインターネット販売サイト Rinnai Style（リンナイススタイル）では、交換部品や別売品・お手入れ品などを幅広く取り扱っております。交換部品はお客様自身でお取り替えできる部品が対象です。
なお、取扱説明書を紛失した際も下記のサイトからお買い求めいただけます。

Rinnai Style

当社製品の交換部品・お手入れ品などをインターネット販売サイトよりご注文いただけます。
<https://www.rinnai-style.jp/>

マイクロバブルバスユニット内蔵 ガスふろ給湯器 保証書

品 名	RUF-ME2406AW	RUF-ME2406SAW
-----	--------------	---------------

この製品は厳密なる品質管理および検査を経てお届けしたものです。
本書は、お客様の正常な使用状態において万一故障した場合に、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

記

- 保証期間はご購入の日からBL 認定品は2年間（熱交換器は3年間）、その他の機器は1年間とし、機器本体とリモコンを対象とします。
保証期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、ご購入の販売店に修理をご依頼してください。
- ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、当社お客様センターにご相談ください。
リンナイ(株) お客様センター フリーダイヤル：0120-054321
- 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- 保証についての規定は下記をご覧ください。

無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、ご購入の販売店またはもよりの弊社窓口が無料修理いたします。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、ご購入の販売店にご依頼の上、出張修理に際して本書をご提示ください。なお、離島および離島に準ずる遠隔地へのお出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
 - お買い上げ後の取付場所の移動、落下などによる故障および損傷。
 - 犬・猫・鳥・鼠・くも・ゴキブリなどの小動物や昆虫類の侵入などに起因する不具合。
 - 火災・凍結・水害・地震・落雷・ばい煙・降灰・酸性雨・異常気象その他の天災地変や公害・塩害・ほこり・腐食性の有害ガス・異常電磁波・異常電圧・異常周波数による故障および損傷。
 - 建築躯体の変形等、機器本体以外に起因する不具合、塗装の色あせ等の経年変化またはご使用に伴う摩耗等によって生じる外観上の現象。
 - 一般家庭以外（例えば、業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障および損傷。
 - 本書の提示がない場合。
 - 本書にお買い上げ年月日、販売店名の記入のない場合あるいは字句が書き替えられた場合。
 - 指定外の燃料、使用電源（電圧）の使用による故障および損傷。
 - 温泉水・井戸水・地下水を給水したことによる不具合。
 - ご転居などによる熱量変更に伴う改造・調整の場合。
 - 水道管の錆びなど、異物の流入による故障および損傷。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、ご購入の販売店または当社お客様センターにお問合わせください。
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは 28・29 ページをご覧ください。

お買い上げ日および販売店名

お客様	ご芳名		販売店	店名	
	ご住所			住所	扱 者 印
	お買い上げ日	年 月 日		電話番号	

修理記録

この機器の修理記録は、フロントカバー裏面に収納の故障診断シートに記録します。

お客様へ

この保証書をお受取りになるときに、ご購入の日、販売店名、扱者印が記入してあることを確認してください。

リンナイ株式会社

〒454-0802 名古屋市中川区福住町2番26号
TEL 代表 052-361-8211

故障・修理・製品についてのお問い合わせ

■インターネットの場合

修理のお申し込み



お問い合わせ・サポート



■お電話の場合（お客様センター）

修理の受付：365日24時間

お問い合わせ：平日9:00～18:00 土日祝9:00～17:00

※年末年始は除く

フリーダイヤル  **0120-054321**

携帯電話からは下記におかけください。（通話料が発生します。）

ナビダイヤル  **0570-550258**

保守点検・所有者登録についてのお問い合わせ

保守点検コールセンター  **0120-493110**

受付時間 平日9:00～18:00
※土日祝など当社指定休日を除く



060 00012 43264 0

H196-0888X01(03) ©